

諸外国における転入時の手続きについての質問事項

ドイツ <住民登録の住所変更について>

(問1)

転入（住所変更）手続きはオンラインでできるのか。

その場合の具体的な方法は。（一般的には、転入手続きは市役所で行う必要があるが、ハンブルク州ではオンラインで手続きが可能との情報がある。オンラインに対応している州における、転入手続きの具体的な方法について確認したい）

(回答)

- ・多くの週の市町村で転入（住所変更）手続きをオンラインで実施することが可能
- ・オンラインで登録でき、役所に行く必要なし
- ・申請に当たっては、「オンライン ID を保有しているユーザーアカウント」、「PIN を含むオンライン ID 機能が有効になっている有効な ID カード又は PIN を含む eID カード」、「NFC 対応スマートフォン又は USB カードリーダー」等が必要。

(問2)

転入手続き時に、届け出られた新住所に居住実態があるかを確認するための方法は。

<ID カード (German ID Card (eID カード)) の住所変更について>

※以下、問1で住民登録の住所変更をオンラインでできる場合について回答頂きたい。

(回答)

- ・以下記載を確認した。

住居の登録に当たっては、新しい住居に関する情報の提供が必要です。その住居がご自身の所有でない場合は、家主の確認書 (Wohnungsgeberbestätigung) をアップロードします。

Wohnungsgeberbestätigung: 賃貸人 (Wohnungsgeber) または不動産管理者が、ドイツで新しく物件に引っ越す者に発行する公的書類。賃貸人の氏名、テナントの氏名、物件の住所、入居日などの情報が記載される。

(問3)

転入（住所変更）があった場合、ID カードの住所変更手続きはオンラインでできるのか。

その具体的な方法は。

(回答)

- ・ 以下記載を確認した。
電子住民登録では、新しい住居の登録はデジタルで行われます。オンラインサービスを通じて新しい住居を当局に通知し、身分証明書又は eID カードを更新することもできます。
- ・ また、ベルリンウェブサイトにおいても、同様の記載を確認した。
ID カードのチップに保存されている住所データを更新するには、オンラインサービスが AusweisApp にリダイレクトし、そこに保存されている住所データを更新します。

(問 4) 問 3 について、券面記載事項の住所欄の書き換えはどのように行っているのか。

(回答)

- ・ 以下記載を確認した。
住居の登録には以下の 4 つのステップがあります。
 1. 新しい住居に関する情報を提供します。その住居がご自身の所有でない場合は、家主の確認書をアップロードします。
 2. 登録事務所が情報を確認し、電子メールで通知します。
 3. オンラインサービスに戻り、登録確認を取得します。次に、オンライン ID 機能が有効になっている身分証明書のチップ上の住所を更新します。
 4. 身分証明書および（該当する場合）パスポート用の住所ラベルが郵送で届きます。ラベルを簡単に貼り付けることができます。以上で手続きは完了です。
- ・ また、ベルリンウェブサイトにおいても、同様の記載を確認した。
 6. ID カードのチップに保存されている住所データを更新するには、オンラインサービスが AusweisApp にリダイレクトし、そこに保存されている住所データを更新します。
 7. 連邦印刷局から新しい住所の記載されたシールが郵送されます。このシールを身分証明書の旧住所に貼ってください。eID カード用の住所シールはありません。ドイツ国内の他の場所からベルリンに転居し、有効なパスポートをお持ちの場合は、パスポートに居住地シールが貼付されます。

(問 5)

ID カードの住所変更手続き時に、届け出られた新住所に居住実態があるかを確認するための方法は、＜ID カードの IC チップに格納されている情報について＞
※以下、住民登録簿の住所変更をオンラインでできる場合について回答頂きたい。

(回答)

- ・ ID カードの住所変更手続き時に、改めて居住実態を確認するための書類を求めるといった直接的な記載を特定することができなかった。

(問6)

German ID Card (eID カード) のには IC チップが搭載されているが、その中にはカードの券面に記載の情報のうち、住所の情報が格納されているか。

(日本のマイナンバーカードに搭載されている IC チップには、券面の改ざんを検知するために券面と同じ情報(住所など)を IC チップの中に格納している。また、券面に記載の情報をテキストデータとして電子的に入力する機能があり、この機能でも IC チップの中の住所を利用している。なお、問9～問11の電子証明書とは別ものになる)

(回答)

- ・以下記載を確認した。
非接触型 RFID チップが ID カードに組み込まれており、氏名、住所、生年月日などの個人情報在那里に保存されています。

(問7)

問6で住所情報が記載されている場合、German ID Card (eID カード) の IC チップ内の住所変更手続はオンラインでできるのか。その具体的な方法は。

(回答)

- ・以下記載を確認した。
住所の変更先となる新しい居住地の地方自治体が電子住民登録サービスを提供している場合は、オンラインで住所変更の申請を行うことができます。
電子住民登録では、新しい住居の登録はデジタルで行われます。オンラインサービスを通じて新しい住居を当局に通知し、身分証明書又は eID カードを更新することもできます。
- ・また、ベルリンウェブサイトにおいても、同様の記載を確認した。
ID カードのチップに保存されている住所データを更新するには、オンラインサービスが AusweisApp にリダイレクトし、そこに保存されている住所データを更新します。

(問8)

German ID Card (eID カード) の IC チップ内の住所変更手続時に、届け出られた 新住所に居住実態があるかを確認するための方法は。 <ID カードに搭載されている電子証明書の住所変更について>※以下、住民登録簿の住所 変更をオンラインでできる場合について回答頂きたい。

(回答)

- ・以下記載を確認した。
住居の登録に当たっては、新しい住居に関する情報の提供が必要です。その住居がご自身の所有でない場合は、家主の確認書 (Wohnungsgeberbestätigung) をアップロードします。

Wohnungsgeberbestätigung：賃貸人（Wohnungsgeber）または不動産管理者が、ドイツで新しく物件に引っ越す者に発行する公的書類。賃貸人の氏名、テナントの氏名、物件の住所、入居日などの情報が記載される。

（問 9）

German ID Card（eID カード）の IC チップには、電子証明書（eID）が搭載されていると承知しているが、その電子証明書（eID）の中には住所情報が記載されているか。（日本のマイナンバーカードに搭載されている署名用電子証明書には、住所情報が記載されている。なお、問 6～問 8 の IC チップへの住所情報の格納とは別ものになる）

（回答）

利用者が同意する場合は、住民登録がなされている住所情報（郵便番号を含む）が搭載される。

（問 10）

問 9 で住所情報が記載されている場合、German ID Card（eID カード）の電子証明書の住所変更手続はオンラインでできるのか。その具体的な方法は。

（回答）

- ・ 以下記載を確認した。
住所の変更先となる新しい居住地の地方自治体が電子住民登録サービスを提供している場合は、オンラインで住所変更の申請を行うことができます。
電子住民登録では、新しい住居の登録はデジタルで行われます。オンラインサービスを通じて新しい住居を当局に通知し、身分証明書又は eID カードを更新することもできます。
- ・ また、ベルリンウェブサイトにおいても、同様の記載を確認した。
ID カードのチップに保存されている住所データを更新するには、オンラインサービスが AusweisApp にリダイレクトし、そこに保存されている住所データを更新します。

（問 11）

German ID Card（eID カード）の電子証明書の住所変更手続時に、届け出られた新住所に居住実態があるかを確認するための方法は。

（回答）

- ・ 以下記載を確認した。
住居の登録に当たっては、新しい住居に関する情報の提供が必要です。その住居がご自身の所有でない場合は、家主の確認書（Wohnungsgeberbestätigung）をアップロードします。
- Wohnungsgeberbestätigung：賃貸人（Wohnungsgeber）または不動産管理者が、ドイツで新しく物件に引っ越す者に発行する公的書類。賃貸人の氏名、テナントの氏名、物件の住所、入居日などの情報が記載される。

